



伯耆町 農業委員会だより

令和5年1月発行 No.21



(撮影場所：伯耆町上野地内 撮影時期：令和4年12月)

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆さま良き年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルスの蔓延によって行動が制限され、11月頃には第8波まで進み日常生活にも負担の多い年でした。早く終息して欲しいものです。

昨年を振り返ってみますと、2月24日は、全世界が驚くロシアのウクライナへの侵攻があり、多数の犠牲者が出たことは残念でなりません。早く平和が訪れますように願うばかりです。

春の田植え頃は、雨が降らなく日野川の水位が下がり取水制限をしながらの田植えでした。

7月には安倍元首相が銃撃され世界中が驚きました。

8月に農業委員、農地利用最適化推進委員による農地パトロールを行い遊休農地等の調査を行いました。少しずつ遊休農地が増えた感じがしました。

10月の鹿児島全共は伯耆町から数多くの和牛が出品され盛り上げました。

最後になりましたが、今年の7月は農業委員、農地利用最適化推進委員の改選の年です。

町民の皆さまには農業委員、推進委員の仕事に対してご理解頂きましてありがとうございました。

皆さまにとって、今年もより良い年になるようにご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



伯耆町農業委員会会長
加川 賢明

農地パトロール(利用状況調査)を実施しました

管内の農地の状況把握と農地法に基づく利用状況調査のため、令和4年8月27日に農地パトロールを実施しました。このパトロールは農地の実態把握と遊休農地の解消を目的としています。令和4年度の結果は以下のとおりです。

4年度調査結果		
	A分類	B分類
面積	24ha	96ha
筆数	221	2,373

この調査でA分類とされた農地の所有者に対して意向調査を実施します。

意向調査が届きました場合は、提出をお願いします。

※ A分類とは・・・再生利用が可能な荒廃農地

B分類とは・・・再生利用が困難と見込まれる荒廃農地



第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会へ 伯耆町の和牛が出場しました

● 全国和牛能力共進会とは

5年に一度、全国から選抜された優秀な和牛が一同に会し、和牛の改良成果と肉質の優秀性を競う第12回全国和牛能力共進会が、10月6日～10日の間、鹿児島県霧島市・南九州市で開催されました。（「和牛のオリンピック」と言われています。）

この大会に鳥取県代表として伯耆町内の12頭の和牛が出場し、優秀な成績を収めました。

出品区	出品者	受賞名
第2区(若雌の1)	田中裕之さん	1等首席
第3区(若雌の2)	宮崎浩樹さん	優等9席
第4区(繁殖雌牛群)3頭セット出品	木嶋真理子さん、木嶋泰洋さん	優等4席
第5区(高等登録群)3頭セット出品	渡辺貞男さん、木嶋泰洋さん	優等5席
第6区(総合評価群・種牛群)4頭セット出品	田中裕之さん、宮崎浩樹さん、木嶋泰洋さん	優等7席(総合優等10席)
第6区(総合評価群・肉牛群)	前田 皓さん	優等11席(総合優等10席)
第7区(脂肪の質評価群)	前田 皓さん	優等6席



地域の取り組みの紹介

～添谷地区では遊休農地を利用し、青パパイヤを栽培されています～

遊休農地を利用した地域の活性化 【添谷を元気にしよう会】 会長 本庄 純一さん

「ええ～、パパイヤ？」と思われるかもしれませんが、コロナ禍いろいろな行事が中止になり、集落の繋がりが希薄になるなか、【添谷を元気にしよう会】の役員が農業新聞の「高地でパパイヤ栽培に挑戦」という記事を見て、添谷でも出来るのではないかと。これに挑戦しようと話がまとまり、令和3年に1年間、試験栽培を行いました。

近くの耕作放棄地を利用し、集落のみんなで協力し耕しました。

栽培方法は、パパイヤのオーナーを募集し、植付、収穫などの作業を体験してもらうものです。

応募者は想像以上で126本の注文があり、オーナーのなかには、成長過程を楽しみにして毎週のように畑に来られる方もおられました。

11月3日(祝)にはオーナーに来て頂き収穫祭を行い、久々に集落がにぎわいました。

来年は、もっと大きな実になるよう頑張ってパパイヤ・地域の絆を育てていきたいと思えます。



草刈り



耕うん



マルチシート張り



植付



収穫祭

令和4年賃借料情報

令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に契約された各地域の10aあたりの賃借料の情報は次のとおりです。

10aあたりの賃借料

地区	平均(円)	最高(円)	最低(円)	備考
八郷地区	2,782	8,000	1,000	全データ132件のうち 2件が物納 40件が無償貸借
大幡地区	2,842	8,000	1,000	全データ146件のうち 30件が物納 16件が無償貸借
幡郷地区	3,171	15,600	1,000	全データ124件のうち 19件が物納 36件が無償貸借
溝口地区	3,582	10,500	1,000	全データ239件のうち 60件が物納 82件が無償貸借
二部地区	2,548	10,000	1,000	全データ85件のうち 21件が物納 33件が無償貸借
日光地区	5,154	10,000	3,000	全データ29件のうち 8件が物納 6件が無償貸借
伯耆町全体	3,347	15,600	1,000	全データ755件のうち 140件が物納 213件が無償貸借

※物納は金額に含んでいません。

全国農業新聞を購読してみませんか



全国農業新聞は、農業委員会ネットワークが発行する農業専門紙です。2022年に創刊70周年を迎えました。

1週間の農政の動きや現場で役立つ栽培技術・流通の情報、魅力的な農家の取り組みなど幅広く伝えています。

毎週金曜日発行 B3版8～10項建

購読料：新聞本誌 月700円(送料・税込) ※電子新聞も閲覧可能
電子新聞 月500円(税込) ※電子新聞のみの閲覧

購読の申込み 伯耆町農業委員会事務局

※電子新聞の申込みは、全国農業新聞ポータルサイト「あぐりオンライン」
で受け付けています。

～編集後記～

町民の皆さん、農家の皆さん新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が流行して早3年。私たち農業委員も任期が今年の7月で満了となります。どうもありがとうございました。

任期中はコロナ、コロナで振り回され、また、ウクライナ問題で物価も上昇し、農家を取り巻く環境は非常に大変な3年間でもありました。

今年は、コロナ禍も終息しウクライナ戦争も終結し、穏やかな年となるよう祈るばかりです。

身近な情報や紙面へのご意見ご感想などがありましたら事務局までお寄せください。

○広報委員 委員長 野坂 賢一 委員 内藤 陽博、宅野 哲司、池口 眞介、内田 康敏
井上 祥一郎、亀山 英登、加川 賢明

連絡先 68-3315 (農業委員会事務局)